

これで合格!  
合格!  
中学受験

## 006 受験生の頑張り×保護者のサポート→最高の合格!

## 009 これで合格! 1 入試本番までのスケジュール

- まずは全体の流れを確認しよう! ..... 010
- 2020~21年 月別モデルカレンダー ..... 012
  - 11月.....012 ●12月.....014 ●1月.....016 ●2月.....018
- [とじこみ] 書き込み式 入試スケジュール表の使い方 ..... 020
- さらにこんなスケジュール表があると安心! ..... 022

## 023 これで合格! 2 受験校の最終決定

- 受験校の最終決定 ..... 024
- 受験校を決めるときのポイント ..... 026
- 併願パターンはこう組もう! ..... 030

## 033 これで合格! 3 出願の仕方

- 出願の仕方 ..... 034
  - 要項の入手・提出書類の準備 ..... 034
  - 出願方法の確認 ..... 035
  - 写真を用意する ..... 035
  - 入力(記入)・出願 ..... 036
  - 受験料の払い込み ..... 040
  - 出願後は受験票をしっかり保管 ..... 040

## 041 これで合格! 4 11月から入試当日までの過ごし方

- 生活全般 ..... 042
- 食事 ..... 044
- 感染症 ..... 045
- メンタルケア ..... 046

## 049 これで合格! 5 まだ伸びる! 追い込み学習法

- 1点でもアップ! 直前学習法 ..... 050
- これで弱点克服 ..... 052
  - 国語.....052 ●算数.....053 ●社会科.....054 ●理科.....055

## 057 これで合格! 6 入試前日から入学手続きまでの行動シミュレーション

- 入試前日から入学手続きまでの行動を把握しよう ..... 058
- 試し受験終了後 ..... 059
- 入試前日 ..... 060
- 入試当日 ..... 062
  - 朝.....062 ●学校に到着.....064 ●試験開始! .....066
  - 午後入試.....068 ●帰り道~帰宅後.....070
- 合格発表 ..... 072
- 入学手続き ..... 073
- 先輩家族からの応援メッセージ [中学受験して良かった!] ..... 074

## 081 巻末企画 面接合格ガイド2021

- 面接のキホン ..... 082
- 面接のナカミ ..... 088
- 実技のキホン ..... 096

特別  
とじこみ

- チェック問題つき 入試日 逆 日めくりカレンダー
- 書き込み式 入試スケジュール表

## 進学レダ

2020年11月1日発行  
(第32巻第8号 通巻第490号)  
定価 [本体1300円]+税

2020年  
入試直前特別号

これで合格!  
中学受験

発行人 福村 徹  
編集長 伊藤加奈子/井上 修  
副編集長 吉住桂子

編集スタッフ  
大吉明佳  
クドー工房(工藤 実/栗原美奈)

広告担当  
藤田敦子/西野隆司

編集協力  
日能研  
〒222-8511  
横浜市港北区新横浜2-13-12  
☎045-473-2311(代表)

表紙・本文イラスト  
田中六太

表紙・本文デザイン  
志岐デザイン事務所(古屋真樹/室田敏江)

DTP  
サン・ブレーション  
志岐デザイン事務所

印刷  
サンエー印刷  
営業部 ☎03-3989-8725

編集・発行  
株式会社みくに出版  
〒150-0021  
東京都渋谷区恵比寿西2-3-14  
営業部 ☎03-3770-6930  
編集部 ☎03-3770-6933  
(ホームページアドレス)  
<http://www.mikuni-webshop.com>  
©本誌掲載記事の無断転用・転載を禁じます。

## 進学レダモバイル

進学レダ最新号の  
情報などはモバイルサイトへ



この印刷物は、地産地消・輸送  
マイルージに配慮した米ぬか油  
を使用した「ライスインキ」を採用  
しています。

# 受験生の頑張り × 保護者のサポート ↓ 最高の合格!

志望校に合格するためには、受験生の学力はもちろん大切。でも、それに加えて保護者のサポートもかなり重要です。特に入試直前は、ベストな状態で子どもを試験会場に送り出せるよう、健康管理やメンタルケア、出願などの入試準備、安全校を含めた併願パターンの作成など、保護者のサポート&ケアは不可欠です。

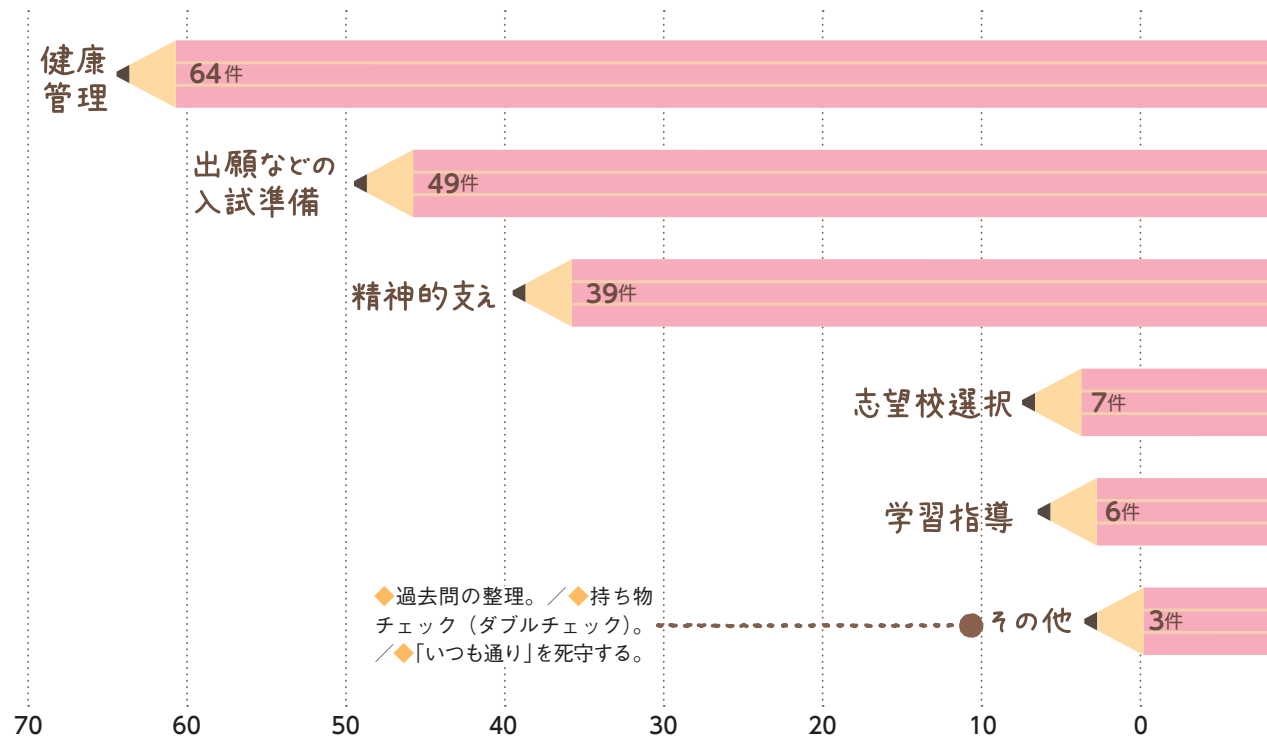
入試期間中も、可否によって新たに出願を追加する、合格校の延納届けを出すなど、柔軟な対応が保護者には求められます。

中学受験は家族の受験と言われます。「受験生だけ」「保護者だけ」ががんばってもいい結果は得られません。入試を受け終えるその瞬間まで、子どもの力は伸びます。その伸びを最大限発揮させられるよう、保護者は受験生を上手にサポートしてあげてください。

合格に必要なのは  
学力+  
保護者のサポート力!



**Q** 入試直前、保護者のサポートで特に重要なことは? (複数回答)



本誌の各所に出てくる先輩保護者アンケート集計は、2020年2月に中学受験を終えた先輩保護者の回答によるものです。有効回答数は84件。

※コメントの末尾の学校名は進学先です。共学のみ、子どもの性別を記載。コメントの内容は、併願校に関する場合があります。  
★コメントの内容は2020年1～2月に実施された中学入試についてのものです。2021年入試では、新型コロナウイルスの影響などにより変更が生じていることがあります。

これで合格！

まずは

# 全体の流れを確認しよう！

11～2月の流れ

2020  
11月

● 学校訪問（オンラインも活用）

● 文化祭を見学

● 入試説明会に参加

要項を入手

● 併願校を絞り込む

12月

● 受験する学校を最終決定

● 出願方法の確認、準備

P24へ P30へ P34へ

公開模試を受ける

2021  
1月

● 出願から入学手続きまでのスケジュールを確認

● 面接の準備

茨城・埼玉  
千葉・西日本  
などで入試が始まる

● 出願

2月

入試本番

● 合格発表

● 入学手続き

P36へ P81へ P12へ P58へ P72へ P73へ

冬期講習

東京・神奈川で  
入試が始まる

これで合格！

1 スケジュール

やることスケジュールは、この順番で書き込もう！



1

欠席できない  
小学校の  
学校行事

小学校生活の思い出づくりも大切。秋の運動会や学芸会などが公開模試と重なった場合には、小学校の学校行事を優先させよう。また、本人だけでなく保護者も、学校説明会などのために子どもの晴れ舞台を見逃すことのないように。

2

志望校の  
「開催日限定」  
の説明会・行事

今年は公開中止となる文化祭・体育祭も多いが、ライブ配信をしている学校も。学校を知る＆魅力を再確認する貴重な機会なので、ぜひ見ておきたい。予約制の説明会など、実際に訪問できるチャンスも逃さないように。

3

公開模試

偏差値の変化や苦手な分野を知るためにも、公開模試はなるべく多く受験したい。とくに志望校が試験会場となる場合には、会場に慣れるというメリットもあるので、早めに申し込もう。

4

受験生本人不在  
では  
できないこと

出願用の写真撮影や面接服の購入、インフルエンザの予防接種・歯科治療などは、本人がいなければ意味がない。小学校や塾の予定も把握したうえで、早めに日程を確定し、予約しておくように。

5

「万が一」の  
学校の説明会

成績の変動や入試結果次第で「もしかしたら受験するかもしれない」学校の説明会にも可能な限り参加しておこう。保護者だけで参加した場合は、後で必ず受験生本人にも報告しよう。オンライン説明会なども活用を。

完璧なスケジュール管理で  
合格に近づこう

これから入試本番までの3か月間は、中学受験の総仕上げの時期。やるべきことは山積みですが、「いつ、誰が、何を、どうすればいいのか」をきちんと把握して、一つひとつこなしていきましょう。そのためにまず、「いつ、何を」を整理することから始めましょう。スケジュール管理は保護者の大事な役目。これからの予定を書き出して、早めに準備しておくことが大切です。11月から2月までの大きな流れは上のとおり。流れをつかんだ後は、月ごとのカレンダー形式のスケジュール表で、「誰が、何を」を整理しましょう。出来上がったら、リビングなどに貼って家族みんなで共有。完璧なスケジュール管理で、合格へ！

## 入試 スケジュール表

入試当日の行動予定や、受験校（試験）ごとの出願締め切りや合格発表日時をまとめよう

「特別とじこみ 書き込み式入試スケジュール表」を活用しよう。

▶ 使い方は20ページへ

## カレンダー形式 「やること」 スケジュール表

「いつ、誰が、何を」を整理して家族で共有するスケジュール表。リビングの壁などに貼っておこう

▶ 12ページへ

この2種類の  
スケジュール表が  
マスト！







## 受験校を決定するうえで大切なこと

6年生の秋ともなれば、第1志望校は決まっているというご家庭がほとんどだと思います。しかし併願校については、まだはつきりとは決めていない場合も多いのではないのでしょうか。

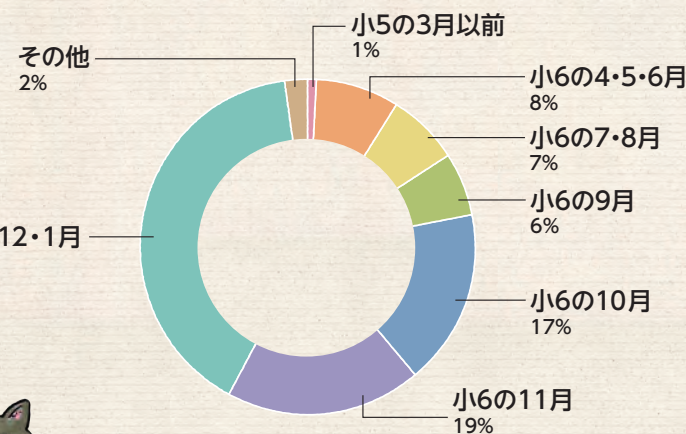
実際のところを言えば、第1志望校に合格できる受験生は全体から見るとごく一部。併願校こそ、進学する可能性が非常に高いのですから、学校の中身もきちんと見て選ぶことが肝心です。迷ってしまったら、「なぜ中学受験をするのか」に立ち返り、わが家の方針と学校の中身を再度照らし合わせてみましょう。

さて、第1志望校の決定は子どもの希望が優先ですが、併願校は保護者を中心となって見極める必

要があります。わが子が実際に通うかもしれない学校です。偏差値や交通の便だけにとらわれずに、できるだけ足を運んで、「本人に合っていそうな、通わせたい学校」をきちんと選んでください。

今年は、保護者のみで説明会に参加するケースも多いと思います。得てきた情報や学校の印象を受験生本人や家族に伝え、共有することを忘れずに。もちろん、受験することが決定したら本人が学校のことをよく知る機会をつくりましょう。この時期の6年生は1分1秒が惜しく感じられるかもしれません。しかし、本人が学校のことをまったく知らないままではモチベーションも上がらず、入試でも力を発揮できません。学校に触れる機会をつくり、家族全員が納得したうえで、受験校を決定しましょう。

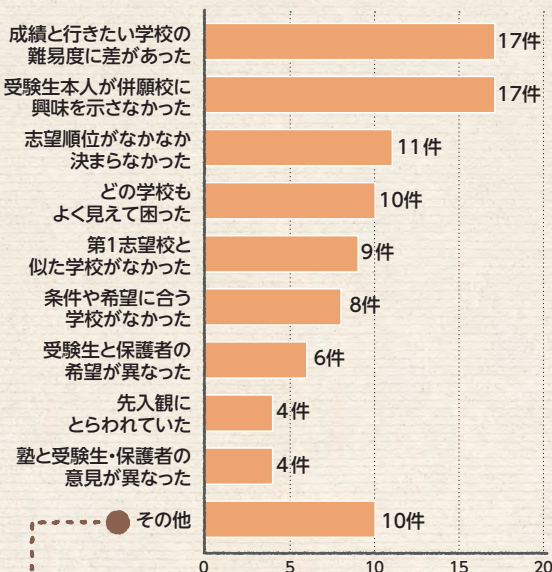
## 併願校(第1志望校以外)は最終的にいつ決まった?



WEB出願ができるので、出願締め切り直前まで迷う家庭もあるみたい。でも、候補校は事前にきちんと考えていたようよ。

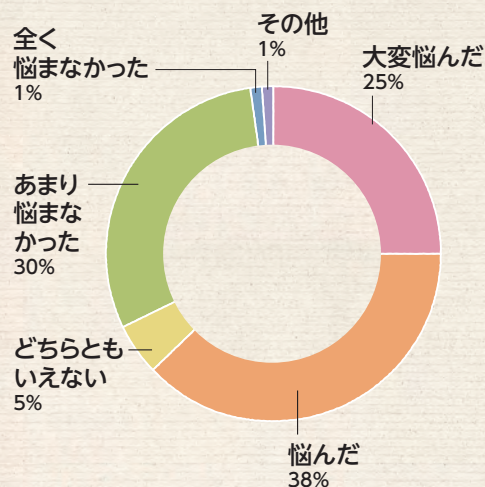


## Q なぜ悩んだ? (複数回答)



◆10月・11月に成績が下がり、どの程度の範囲を併願校とすべきか悩んだ。／◆受けたい併願校が少なく、午後受験は距離を考えないといけないため、難しかった。／◆過去問で合格点に届かないので、安全校になるか不安になった。

## Q 併願校を決定する際、悩んだ?



## Q どのように解決した?

- ◆塾の先生と相談後、家族で話し合い決めた。(●浅野)
- ◆塾の先生に相談し、先生から子どもに話してもらった。(●海城)
- ◆過去問で相性の良い学校II受かる可能性の高い学校を探して解決。(●高輪)
- ◆偏差値の幅を広く選んでおき、1月入試から本人の本番の力の出し方を見て、決定した。(●本郷)
- ◆「通うことになったら」を具体的に想像し、通学経路や時間、クラブ活動などを検討し、大学進学実績も考慮した。(●武蔵)
- ◆日程と成績に見合う所を最終的に残した。(●明治大学付属中野)
- ◆本人の希望を通しました。(●立教新座)
- ◆学校説明会へ再度参加し、これまでの疑問点など、同じ質問を複数校に聞き、その回答から絞りしました。最終的には本人の希望を優先しました。(●湘南白百合学園)
- ◆最終の学校説明会に足を運び話を聞いてみると、それまでノーマークだった学校が意外に第1志望校と似た校風であることに気づく等があり、併願校として考えられるようになった。(●女子学院)
- ◆志望順位を見直した。(●女子聖学院)
- ◆午後受験校は、実際に移動手段や時間を調べて実行してみたら決めました。(●富士見)
- ◆塾の担任だけでなく、子どものことを知る先生達に意見を求めた。(●聖園女学院)
- ◆学校見学に行き、先生方と面談し解決しました。偏差値表で併願校を決めるものではないのだと気が付きました。(●開智・女子)
- ◆偏差値は届いていませんでしたが、過去の入試結果ではこの偏差値での合格も半分ぐらいいたため、チャレンジを決めた。(●開智未来・男子)
- ◆本人が決めた学校に親が確実な安全校を加えた。(●栄東・女子)
- ◆娘の希望の学校も受験した(偏差値からするとチャレンジ校だったが、本人はそう思っていなかった)。(●千代田区立九段・女子)





## 生活全般

これから入試本番に向けてベストコンディションをつくっていくために、食事・睡眠などのリズムを整えつつ、ストレスをためない日々を心がけましょう。

### 入試に向けて生活リズムを整えよう

入試が近づき、気持ちが落ち着かなくなってくる時期だからこそ、「普段どおり」の生活を心がけることが大切です。受験生だからと無理をしたり特別なことをしたりせず、食事・睡眠をきちんととり、規則正しく過ごしましょう。

冬休み前後は、入試本番に向けて生活のリズムを整える最後の機会。朝が早い入試本番に備えて、できれば朝型に切り替えていきたいものですが、早起きがかえってプレッシャーになるようなら、本人に合ったペースで構いません。

とはいえ睡眠はしっかりとりたいので、夜はできるだけ早く寝るようしましょう。

それから、朝食はしっかり食べること。食事ははじめ、毎朝決まった時間に排便することなどは、入試当日に照準を合わせてコンディションを整えていくうえで、欠かせない習慣です。

### 家庭内の雰囲気づくりは家族全員が協力

入試を目前にすると、徐々に家庭内の雰囲気も緊張感を増していくことでしょう。ピリピリした空気では、受験生に悪い影響を与えかねません。家族みんなが協力し

合って、明るい雰囲気を心がけましょう。

保護者が不安がついていたり焦っていたりすると、それは受験生に伝わってしまいます。どうしても不安になったら、同じ受験生をもつ保護者同士でおしゃべりするなどして、ストレスを発散しましょう。

またこの時期は、受験生が体調を崩したら、無理をさせずにゆっくり休ませてあげましょう。

年が明けるといよいよ埼玉などの1月入試が始まります。小学校の友達に会うのは気分転換にもなるので、本人の体調や感染症の流

行などに不安のない限りは、入試日以外はできるだけ休まず通うのがいいでしょう。

なお、入試前日の過ごし方は各家庭によってさまざまです。家族団らんでリラックスしたい子や、最後まであきらめずに机に向かっていた子、拍子抜けするほど普段どおりの子もいれば、緊張して寝つけないという子もいるかもしれません。翌日に向けてベストな状態にもっていけるように、それぞれの受験生に合った、本人が過ごしやすい環境や雰囲気づくりをしましょう。

### ポイント

- 1 普段どおりの生活を心がける
- 2 できるだけ早く寝て、睡眠時間を確保する
- 3 朝食をしっかりと、生活リズムを整える
- 4 手洗い・うがい、マスクの着用などで風邪予防も
- 5 入試直前も、小学校にはできるだけ休まず通う

### 小学校はどうしたらいい?

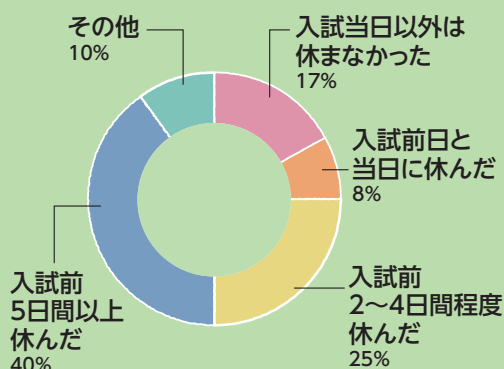


#### 原則は休まない いつもどおりの生活を

中学入試は平日にも行われるので、入試当日には小学校を休むことになりません。受験する日程がほぼ固まったら、入試日の1週間前までを目安に小学校に欠席届を提出しておきましょう。

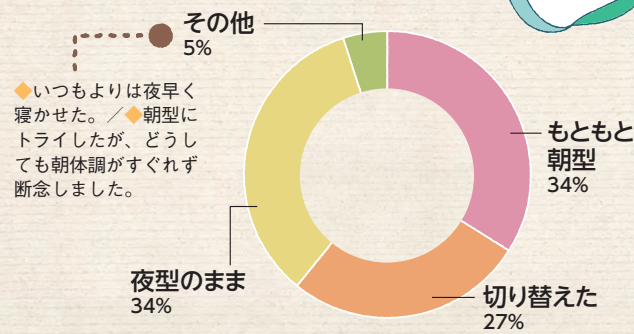
入試直前の時期に小学校をどうすべきか、悩む保護者も多いようです。原則は「小学校は休まずに、いつもどおりの生活を送る」です。小学校を休んで家庭学習をしようとしても、一日中、一人で学習をするのは集中力が続かず質のよい学習にはなりません。また、保護者がつきつきで学習を見ようとする、親子ともにストレスになります。焦ったり緊張したりしやすい直前の時期こそ、受験生、保護者ともに「あえて中学受験から気持ちを逸らす時間」があるほ

### Q 入試直前に小学校を休んだ?

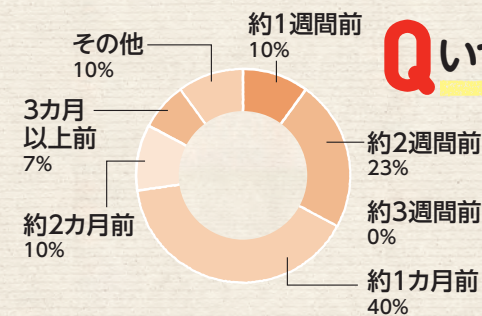


うが、よいサイクルにつながるはずですが、  
ただし、インフルエンザや新型コロナウイルスなどの流行の状況によっては、リスクを避けるためにも、無理せず休むことも必要です。

### Q 朝型に切り替えた?



### Q いつ頃から?





これで合格!

## 入試前日

から

## 入学手続き

までの

# 行動を把握しよう

いよいよ入試スタート。  
シミュレーションして  
心の準備を

年が明けると、1月10日ごろから入試が始まります。第1志望校の入試は2月という受験生でも、1月に試し受験をする人は多いでしょう。もちろん、埼玉や千葉の学校が第1志望校の受験生にとってはいよいよ本番、緊張も高まります。

入試期間中は、どんな動きになるのか、どんなことが起こり得るのか、まずはここで誌上シミュレーションをして、心の準備をしておきましょう。

なお、試し受験終了後から第1志望校入試までの過ごし方のポイントもあげましたので、合わせて参考にしてください。

### 入試準備

#### チェックリスト



- ☐ スケジュール表は作成した?
- ☐ 入試費用の計算&準備は?
- ☐ 入試当日の持ち物は準備した?
- ☐ 受験校への交通ルート(複数)は確認した?
- ☐ 小学校に入試日の欠席は伝えた?
- ☐ ピンチヒッター(祖父母など)に予定を伝えた?
- ☐ 不合格続きの場合の対応策も考えた?

#### 午後入試を受ける場合

- ☐ 午前校→午後校の移動ルートは調べた?

- ☐ 昼食をとる場所は考えた?

#### 面接・実技がある場合

- ☐ 面接・実技用の服装は準備した?



## 試し受験終了後

いまや、ほとんどの受験生が経験する、試し受験。「実際の入試の可否ラインを知る」「本番の前に合格をつくる」など目的はさまざまですが、「一番のメリットは、「第1志望校の前に、実際の入試を体験できる」こと。試し受験後は、第1志望校に向けて、行動・学習の改善を。



●朝からの行動をふり返り、改善点を考える

●「得点開示」をしてくれる学校の通知を確認する

●改善すべきことのうち、準備しておけることがあれば早めに対処



●朝からの行動、試験中の対応をふり返り、改善点を考える

●再現答案をつくり、ふり返りをする

●第1志望校に向けて、学習にさらに気合を入れる

いよいよ

明日は本番入試前日!

### 試し受験後



#### 保護者

- ☐ 朝起きる時間は適切だった?
- ☐ 服装は適切だった?
- ☐ 持ち物に不備はなかった?
- ☐ 朝食・お弁当のメニューや量は適切だった?
- ☐ メンタル面でのフォローはできた?(移動中の会話、声かけなど)
- ☐ 体調面でのフォローはできた?(薬の準備、駅のトイレの位置など)

#### チェックリスト

#### 受験生

- ☐ 朝起きる時間は適切だった?
- ☐ 服装は適切だった?
- ☐ 持ち物に不備はなかった?
- ☐ 科目ごとに気持ちの切り替えはうまくできた?
- ☐ 緊張した場合の対応策は考えた?
- ☐ 入試会場で困ったことはあった?
- ☐ 入試問題の解答戦略はうまくいった?

#### 改善箇所



先輩保護者アンケート

Q 試し受験を受けて、次に生かしたことは?

- ◆実際の受験の雰囲気や緊張感、時間の使い方、衣服の調整など本番に生かすことが出来た。(●浅野)
- ◆不合格の学校で名前を書いた記憶がない科目があったと言っていたので、最初に名前を書くように注意した。何が起るかわからない緊張感が経験できた。(●麻布)
- ◆初めての入試は本人としても驚くほど緊張したようで、その緊張感を事前に知っておけたことは良かった。(●頌栄女子学院)
- ◆本番に臨む子どもの様子(特に精神面)を知れたこと。必要な持ち物が確認できたこと。試験終了後の子どもとの待ち合わせなどの段取りがイメージできたこと。
- ◆(芝浦工業大学附属・男子)朝の準備、前日の準備などシミュレートできた。
- ◆(三田国際学園・女子)